

Ⅲ アメリカにおけるロースクール教育の近時の重要な発展

カリフォルニア大学バークレー校ロースクール教授  
チャールズ・D・ワイセルバーグ\*  
訳：駿河台大学法学部講師  
宮下摩維子

序論

本日のこの意義深いシンポジウムを開催して下さった早稲田大学臨床法学教育研究所および研究所のリーダーの皆さんに感謝申し上げたい。この研究所の創設以来20年間の法学教育、とりわけ臨床法学教育への大きな貢献に感謝する。私がアメリカにおける法学教育の再構築に悩むとき、皆さんの挑戦と著しい勇気に思いを馳せる。宮川成雄教授をはじめとする関係する先生方、そして研究所がどれだけの時間と情熱をかけて、臨床法学教育の推進のために、強い逆風に直面してもなお、日本の法学教育を改革するべく活動してきたか、畏怖の念を抱いている。

本稿は、アメリカのロースクール教育の3つの特徴に焦点をあてたものである。アメリカのロースクールの概観に始まり、2007年から2009年にかけてみられた世界金融危機（Great Recession）に続く入学の状況、そして、政治的分断と社会運動との関係を検討する。これらはそれぞれが無関係なように見えるが、実際には近時のロースクールの発展に影響している。次に、

本稿は人種や不平等に対するロースクール制度による精彩を欠いた関与に言及する。本稿は、学生が社会問題に関与する機会をより多く求めるがゆえに、アメリカのロースクールにおける臨床教育が継続的な成長を遂げていることを主張する。アメリカの臨床法学教育において最も著しい近年の発展は、まさに学生たちである。より多くの学生がロースクールに入学し、法的、政治的、そして社会的な改革を成し遂げるための道具として、彼らは法学を用いようとしてきた。彼らこそが、法学教育を変える最大の立役者といえよう。

近時の発展

1. ロースクール、政治、そして社会運動

ロースクールを現在取り巻く状況を整理することから始めよう。アメリカの法学教育の基本的な枠組みは、何十年も変わっていない。法学教育の改革への取り組みは、第一にアメリカ法曹協会（American Bar Association、ABA）、そしてこれに続く形でアメリカ法科大学院協会（Association of American Law Schools、AALS）によって行われてきた。ABAはアメリカのロース

\* Yosef Osheawich Professor of Law and Director, Sho Sato Program in Japanese and U.S. Law, University of California, Berkeley.

クールがJ.D. (Juris Doctor、法務博士)の学位を授与するに際して重要な機関である<sup>1</sup>。AALSはロースクールが構成する組織の一つであって、カリキュラムの決定と教員集団の発展という点ではおそらく最も大きな影響力を有する。学生は、3年間フルタイムで勉強をするか、もしくは、4年かそれ以上の年月をかけてパートタイムで勉強するかのいずれかの方法で、J.D.の学位を取得するのが一般的である。アメリカの各州では、いわゆる「ディプロマ特権 (diploma privilege)」（訳注：ロースクール修了だけで当該州の弁護士登録が認められる制度）を実施する2つの州<sup>2</sup>を除いて、法実務を行うにあたっては、司法試験に合格することが卒業生に求められている。ABA認定のロースクールのJ.D.の学位を有する者は、アメリカのどの州でも司法試験を受験することができるため、ABAが法学教育を支配しているといえることができる。学生の入学状況とロースクールのカリキュラムの傾向を検討することにより、アメリカの法学教育のいくつかの発展を見出すことができる。

2007年から2009年の世界金融危機以前の何十年かの間、新しいロースクールが設立され、J.D.課程への入学者は飛躍した。入学する学生数は、世界金融危機の最中でさえも増加し続けた。学生は労働市場が縮小していくなかでロースクールを安全な

避難先と認識していたからである。しかし、法曹市場もまた縮小傾向をむかえたため、入学者数は減少し、いくつかのロースクールは閉鎖へと追い込まれた。下記の表1は2010年にJ.D.課程への初年度入学者が52,488人に達したことを示す。2020年には、初年度入学者は38,202人にまで落ち込み、2010年との比較では27%減少している。昨年（2021年）は、初年度入学者は42,718人にまで上昇し、40年前の1981年とほぼ同程度の数字となった。なお、ロースクールは24校増加している。2021年の入学者の増加傾向は、どのロースクールにも同様の傾向がみられるわけではなく、全体の22%のロースクールでは初年度入学者数は減少し続けている（ABA 2021a.参照）。

表1 ABA認定ロースクールにおけるJ.D.課程への初年度入学者数

年度	ロースクールの数	初年度入学者数
1971	147	36,171
1981	172	42,521
2007	198	49,082
2010	200	52,488
2020	197	38,202
2021	196	42,718

出典：ABA 2013; ABA 2020; ABA 2021a.

ロースクール卒業生の司法試験の合格率と就職率もまた、上昇傾向にある。2019

1 法学教育および弁護士登録に関するABA協議会 (The Council of the ABA's Section of Legal Education and Admissions to the Bar) は、米国教育省 (The U.S. Department of Education) によりロースクール認証機関として認定されている。たしかに、カリフォルニア州のような一部の州では、ロースクール (の設立) を認可したり、ABAが認証していないロースクールの卒業生にも司法試験を受験することを認めている。しかし、ABAが最も重要なロースクール認証機関である。

2 ディプロマ特権はウィスコンシン州とニューハンプシャー州で認められている。ただし、attorney examination、すなわち、ディプロマ特権で弁護士登録された者が、他の州で実務に従事するための試験やその免除に関しては、多岐にわたる規律がある。

年度の卒業生のうち91%以上が卒業から2年以内に法曹資格を獲得している（ABA 2022a<sup>1</sup> 参照）。2021年度の卒業生で一度目の受験で法曹認定を目指す者のうち80%が、司法試験に合格するか、ディプロマ特権によって認定されるかしている（ABA 2022c）。2021年度の卒業生のうち86%が、J.D.の学位を必要とする、もしくは学位を有することが好ましいとされる職に就いている（ABA 2022b）。

こうしたデータを見た大学当局は、近年のアメリカの法学教育として、ロースクールが世界金融危機以降大きく回復している、もしくは少なくとも安定していることは最も評価すべきことであって、そうであるならばロースクールは従来と同様のカリキュラムを教え続ければよいのだと結論付けるかもしれない。ロースクールは、研究科長と教授陣によって運営されており、変革への抵抗が強いことには悪評がある。しかし、ロースクールは社会運動、政治運動、そしてもっと言えば、世界から隔離されているわけではない。他の変革は進み続けており、ロースクールもまたこうした変化を無視することはできないのである。

そもそも、アメリカは政治的にボロボロである。対立する政党とその支持者の間に妥協点はほとんど存在しない。多くのアメリカ人はバイデン大統領が2020年の大統領選挙で不正をして当選したという誤信に囚われている。アメリカという国家は2021年1月6日の連邦議会議事堂襲撃事件を辛うじて切り抜けたに過ぎない。三権の統治部門は機能不全であるようにみえる。議会は党派対立が深まり、重要な法案を通過させることもできない。立法議案を

進めることができないために、行政府の一部は大きく凍結状態になっている。司法府はその正当性の多くを失ってしまっている。アメリカ合衆国連邦最高裁判所に対する信頼は、50年前に人工妊娠中絶権を憲法上の権利とした*Roe v. Wade*判決を覆して以来は特に、歴史に刻まれるほどに低い。

明らかに、社会運動はアメリカを変えつつある。人種差別問題はこれまでも常にアメリカの癌であったが、人種と不平等への意識はより大きくなっているように見受けられる。こうした意識は、ジョージ・フロイド氏、ブリオナ・テイラー氏、フレディ・グレイ氏等の警察による殺人事件をはじめとして、あまりにも多くの警察による暴力事例が広く報じられたことによって高められたものである。新型コロナウイルスの流行はこうした雇用問題や住宅問題を含む不平等を悪化させ、露呈させてきた。また、性的暴行の被害者の経験への理解の深まりも手伝って、ジェンダーと不平等への意識も高まっている。

政治的分断と社会運動は多くの学生をロースクールへと導いてきた。彼らは変革のための道具として法学を利用したいと思っている。入学者数の増加がアメリカのロースクールを経済危機から引き戻す一方で、今日の学生は10年前の学生たちとは大きく異なっている。AALSの会長であるErwin Chemerinskyカリフォルニア大学バークレー校ロースクール研究科長は「私は40年以上もの間、教鞭をとってきたが、自分の学生たちがこんなにも失望しているのをこれまで見たことはない。彼らは政府の諸機関が信念を失ってしまった国家を目撃しているのだ。」と述べている（Chemerinsky

2022)。学生たちは既存の諸制度の現状に失望している一方で、それらを立て直すことに意欲的であると私は考えている。こうした学生は法学教育とアメリカ社会を変える原動力であり、今後もそうありつづけるだろう。彼らは変革を求めている。そして、待たされたくはないのである。

## 2. ロースクール体制による人種と不平等への関与

今日の学生は、現実の社会から乖離した法的な概念だけを与えられても、満足しないだろう。彼らは法理論を教えるばかりで、人種、ジェンダー、民族が複合する問題と不平等には関与せず、言及しようとしなない授業を受け入れることはないだろう。ここ数年ロースクールの学生たちを指導してきた個人的な経験からいえば、学生たちは単に他者との関係を「否定 (cancel)」しようとしたり、「政治的に正しい (politically correct)」ふりをしたりしようとしているわけではない。むしろ、深く、他者を尊敬する、そして困難な対話を切望している。彼らは、こうした議論をする能力のある教授陣と学友を望んでいるのだ。私のロースクールでは、多くの（とはいえ、全員ではないが）教授陣は、そうした対話を意図的にかつ有能に授業内に取り入れようとする努力を継続している。

学生と多くの個々の教員が、法と不平等についてより教え、また考えようと意欲的に動く一方で、教育機関は変化に抵抗を示している。こうした強い社会運動や学生か

らの要望に直面して、ABAは何もしないわけにはいかなかった。そこで、ABAは形だけ何かをすることにしたのだと私は思っている。

2022年2月、ABAはロースクールに対し、(1) 法学教育の開始段階、および(2) 卒業前に少なくとも1回、ロースクールの学生に「偏見、異文化との共生力、人種差別についての教育を提供する」ように認定基準を変更した (ABA 2022d: Standard 303 (c))。リーガル・クリニックやエクスターンシップ (訳注: 原文にある「field placement」につき、日本ではより広く用いられている「エクスターンシップ」を訳語とする。) を行う学生にとって、「第二の教育の機会は、臨床教育科目の履修前か、同時か、もしくはその一部として行われる」 (Ibid.) とされる。こうした変更は、事実上全ての講義、そして無論、臨床教育のクリニックやエクスターンシップにおいて、差別や人種問題について議論を行うことを求めるものであると考える人もいるかもしれない。しかし、ABA自身の解釈によれば、新入生のための説明会や時折の講義で、「実質的な活動 (substantial activity)」 (ABA 2022d: Interpretation 303-7) と認める程度のもので、この新基準は充足することができる。ABAはこの点について積極的に取り組んでいるように見せたいだけであって、容易に満たすことのできる基準しか制定しなかったのだ<sup>3</sup>。

ABAの新基準がそれ自体としてはアメリカの法学教育の目覚ましい発展の成果では

3 この低い基準さえ、伝統的なロースクール教員数名からは「新基準は法学の能力とは無関係で、したがって教授が自身の講義で何をどう教えるかを決定する権利と義務への侵害行為」であるとして、抵抗を受けた。(Ackerman, et al. 2021: 3) .

ないとしても、変化しつつあることには変わりはない。私は、その変化は現実社会とその社会の抱える混沌とした問題により多く関与する機会を求める学生たちによって、もたらされるであろうと信じている。このことは、本稿の最終章、経験に基づく教育の発展につながっていく。ロースクールのリーガル・クリニックとエクスターンシップは、こうした積極的な関与を提供し、学生は実際のクライアントと接する機会をより多く求め続けている。

### 3. ロースクールと臨床教育

臨床教育（訳注：アメリカでは、2010年前後から、「clinical education」と互換的に「experiential education」が用いられており、本講演の原文でも「experiential education」が用いられるが、本稿では日本で定着した訳語である「臨床教育」を用いる。）とは、実際のクライアントの事件、あるいは現実を模した事例を用いて、実践をとおして教育する方法である。この教育方法は、アメリカの法学教育では決して目新しいものではない。アメリカのロースクールが現実のクライアントの抱える事件を用いて学ぶ機会を増やし、より多くの学生がリーガル・クリニックやエクスターンシップで代理行為を提供してきたことは大きな特徴のひとつである。

アメリカの伝統的な法学教育においては、法の実際の実務よりも、法理論や法原理ばかりを重視していることが、繰り返し批判されてきた。ABAが、ロースクールは専門職としての技能を身に着けるための教育をしなければならないと義務付けるの

は、1973年を待たねばならなかった（Joy 2018: 566）。2005年になるとABAは認定基準を変更し、学生は専門職としての技能を身に着ける「実質的な教育」を受けなければならないとした（ABA 2005: Standard 302 (a) (4)）が、ABAはのちに最低限1単位のみでこの基準を満たすことができることを明らかにした（ABA 2010: 155-56）。ABAは専門職教育の発展に消極的であり、州の法曹協会が主導権を握ってきた。

主要なロースクールの認証を行うのは州の法曹協会ではなくABAだが、各州で弁護士資格を認定するのは州の法曹協会である。2013年6月、カリフォルニア法曹協会特別委員会は、弁護士資格を付与するための能力要件として、実務経験に基づく臨床教育を最低でも15単位取得することを推奨した。これは、ロースクール在籍中に取得してもよいし、研修期間中に取得してもよい。おそらくはカリフォルニア法曹協会の影響を受け、2013年9月、ABAは最低でも6単位の実務経験の授業単位を取得することを求める認定基準の草案を発表した。6単位というのはJ.D.の学位取得に必要な総単位数の7%にしかならない。2014年、ABAは6単位要件を採用し、この新基準は2016年秋のロースクール入学者から適用されることとなった（Weisselberg 2019: 169-171; ABA 2015: Standard 303 (a) (3)）。2014年後半、カリフォルニア法曹協会特別委員会は最終報告書を発表し、15単位要件にこだわりつつも、ABAの新基準と整合性が取れるよう要件を変更した。他で議論されたように理由は多くあるが、カリフォルニアは15単位要件を課

表2 クリニックや実務体験への参加者の中央値

調査年度	リーガル・クリニックの参加率の中央値	エクスターンシップの参加率の中央値	リーガル・クリニック、もしくはエクスターンシップのいずれか一方の参加率の中央値
2010-11	31-35%	31-35%	算定不可
2013-14	41-45%	51-55%	71-75%
2016-17	46-50%	51-55%	76-80%
2019-20	50%	50%	85%

出典：Kuehn et al. 2019: 13-15; Kuehn et al. 2016: 12.

さなかった<sup>4</sup> (Weisselberg 2019: 171-174)。

私はかつて別稿において、ABAが6単位要件のような重要な変更を行うかどうかすら疑わしいと述べた。喜ばしいことに、私は間違っていた。応用法学教育研究センター (The Center for the Study of Applied Legal Education) はアメリカのロースクールに関する調査を3年ごとに実施しており、臨床プログラムの発展を追跡調査している。2019年度の同センターの調査によれば、66%のロースクールがABAの6単位の臨床教育要件の採択を受けて、少なくとも何等かのカリキュラム変更を行ったと報告されている。47%のロースクールが新たにリーガル・クリニックや実務体験の授業を加えた。現行のプログラムを拡大したり、以前は臨床教育的でなかった授業を臨床教育的に構成しなおしたり、臨床教育的要素を発展させて臨床教育的ではない授業と統合したり、法学研究と論文執筆の授業を臨床法学的に作り変えたりするといっ

た改革も、こうした変更に含まれている (Kuehn et al. 2019: 24, Table 20)。総じて、ロースクールはABAの新基準を受け入れて臨床教育の機会を増やしているようであって、非常に好ましい。

同センターの調査結果は、リーガル・クリニックやエクスターンシップという実際のクライアントを通じて実務経験を行う授業に参加する学生数が、増加し続けていることを示す。調査対象のロースクールは、卒業前にリーガル・クリニックやエクスターンシップに参加するJ.D.課程の学生の割合を示している。以下の表2は、過去3年ごとに実施された調査から報告された割合の中央値を集めたものである。

上述のデータが示すように、卒業生のうち臨床教育、すなわちリーガル・クリニックとエクスターンシップのいずれかの実習経験がある者の割合の中央値は85%にまで上昇している。少なくとも2011年以降、リーガル・クリニックは安定的に増加して

4 2015年、ニューヨークも司法試験受験資格を変更し、卒業生が専門職としての基礎的能力と法曹倫理に必要な不可欠な学習をし、その内容が一定レベルを満たすことを要件とした (Weisselberg 2019: 174-175)。これに伴い、コロンビア大学やニューヨーク大学は単に、ABAの6単位要件を満たし、ほかの必修の授業を履修した学生について基礎的な能力があると認定するようになった (Columbia 2022; NYU 2022)。ブルックリンロースクールはより単純な方法を採用したが、実務体験の6単位のうち少なくとも1単位はリーガル・クリニックかエクスターンシップで取得しなければならないとしている (Brooklyn 2022)。

いる。それ以上に、より多くのロースクールで、リーガル・クリニックとエクスターンシップを希望する学生が、希望しない学生の割合（7-10%）と比較して、増大している（46もしくは47%）ことが報告された（Kuehn et al. 2019: 16-17, Tables 11 and 12）。

私の見解では、臨床教育の継続的成長は、法学教育において著しい発展である。学生はABAの6単位要件をシミュレーション型授業を受講するだけで満たすことができた。リーガル・クリニックとエクスターンシップに参加する学生が増加していることは、リーガル・クリニックとエクスターンシップによってよりよい学習が可能になるという学生の意識に影響を及ぼしているのかもしれない。しかし、リーガル・クリニックとエクスターンシップは一般的には、弁護士を雇う金銭的余裕のない人々の代理をしたり、もしくは社会正義を推進しようとしたりするものである。政治的、社会的変革を求める今日の学生はこうした機会に魅了されているのではないかと推測している。

## 結語

話をはじめに戻そう。近年のアメリカの法学教育の最も著しい発展は学生たち自身であると私は信じている。彼らは変化を押し進めていこう。ロースクールはより多くの学生が入学することを喜んでいる。しかし、ロースクールに進学して我々の大学組織と社会を変革しようとする学生は、法理論と法原理に限定した、現実社会を汲み取らない法学教育を受け入れないだろう。今日の学生にとって、法学とロースク

ールは人種、ジェンダー、不平等に携わらなければならないし、我々の崩壊した大学組織を立て直さなければならない。学生たちは、法学の世界が変化することを押し進めるであろうし、これは好ましい発展である。

## 参考文献

Ackerman, Bruce, et al. 2021. *Response [of ten Yale Law School Faculty Members] to May 25, 2021, Notice re Proposed Revisions to Standards 205, 206, and 303.*

[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/council\\_reports\\_and\\_resolutions/comments/2021/june-2021/june-21-comment-yale-law-school.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/council_reports_and_resolutions/comments/2021/june-2021/june-21-comment-yale-law-school.pdf)

American Bar Association. 2005. *Standards and Rules of Procedure for Approval of Law Schools 2005-2006.*

[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal\\_education/Standards/standardsarchive/2005\\_2006\\_aba\\_standards\\_and\\_rules\\_of\\_procedure\\_for\\_approval\\_of\\_law\\_schools.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal_education/Standards/standardsarchive/2005_2006_aba_standards_and_rules_of_procedure_for_approval_of_law_schools.pdf)

American Bar Association. 2010. *Standards and Rules of Procedure for Approval of Law Schools 2010-2011.*

[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal\\_education/Standards/standardsarchive/2010\\_2011\\_standards.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal_education/Standards/standardsarchive/2010_2011_standards.pdf)

American Bar Association. 2013. *ABA Approved 1st Year JD and Minority*

- Enrollment.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/statistics/2013\\_jd\\_enrollment\\_1yr\\_total\\_minority.xls](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/statistics/2013_jd_enrollment_1yr_total_minority.xls)
- American Bar Association. 2015. *Standards and Rules of Procedure for Approval of Law Schools 2015-2016.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal\\_education/Standards/2015\\_2016\\_aba\\_standards\\_for\\_approval\\_of\\_law\\_schools\\_final.authcheckdam.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/publications/misc/legal_education/Standards/2015_2016_aba_standards_for_approval_of_law_schools_final.authcheckdam.pdf)
- American Bar Association. 2020. *2020 Standard 509 Information Report Data Overview.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/statistics/2020-509-enrollment-summary-report-final.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/statistics/2020-509-enrollment-summary-report-final.pdf)
- American Bar Association. 2021a. *2021 Standard 509 Information Report Data Overview.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/statistics/2021/2021-509-enrollment-summary-report.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/statistics/2021/2021-509-enrollment-summary-report.pdf)
- American Bar Association. 2021b. *Standards and Rules of Procedure for Approval of Law Schools 2021-2022.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/standards/2021-2022/2021-2022-aba-standards-and-rules-of-procedure.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/standards/2021-2022/2021-2022-aba-standards-and-rules-of-procedure.pdf)
- American Bar Association. 2022a. *Bar Pass Outcomes for Calendar 2019 Graduates within Two Years of Graduation.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/statistics/2022/2022-2019-ultimate-bar-passage.xlsx](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/statistics/2022/2022-2019-ultimate-bar-passage.xlsx)
- American Bar Association. 2022b. *Employment Outcomes As of April 2022 (Class of 2021 Graduates).*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/statistics/2022/class-2021-online-table.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/statistics/2022/class-2021-online-table.pdf)
- American Bar Association. 2022c. *First Time Bar Passage Calendar Year 2021.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/statistics/2022/2022-2021-firsttime-bar-passage-stat.xlsx](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/statistics/2022/2022-2021-firsttime-bar-passage-stat.xlsx)
- American Bar Association. 2022d. *Revisions to the 2021-2022 ABA Standards and Rules of Procedure for Approval of Law Schools.*  
[https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/standards/2021-2022/21-22-standards-book-revisions-since-printed.pdf](https://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/standards/2021-2022/21-22-standards-book-revisions-since-printed.pdf)
- Brooklyn Law School. 2022. *NY Court of Appeals Skilled Competency Pathways.*



- <https://www.brooklaw.edu/About-Us/ABA-Required-Disclosures/NY-Competency-Pathways>
- Chemerinsky, Erwin. 2022. *2022 AALS Presidential Address: How Law Schools Can Make a Difference*.  
<https://www.aals.org/about/publications/newsletters/aals-news-winter-2022/2022-aals-presidential-address/>
- Columbia Law School. 2022. *Skills Competency Requirement*.  
<https://www.law.columbia.edu/academics/registration-services/bar-certification/new-york-state-bar-examination/skills-competency-requirement>
- Joy, Peter A. 2018. "The Uneasy History of Experiential Education in U.S. Law Schools." *Dickinson L. Rev.* 122 (2) : 551-583.
- Kuehn, Robert R., David A. Santacroce, Margaret Reuter and Sue Schechter. 2017. *Center for the Study of Applied Legal Education (CSALE), The 2016-17 Survey of Applied Legal Education*.  
[https://uploads-ssl.webflow.com/5d8cde48c96867b8ea8c6720/628457da3c8fe346a0508cee\\_Report%20on%202016-17%20CSALE%20Survey.REV.5.2022.pdf](https://uploads-ssl.webflow.com/5d8cde48c96867b8ea8c6720/628457da3c8fe346a0508cee_Report%20on%202016-17%20CSALE%20Survey.REV.5.2022.pdf)
- Kuehn, Robert R., Margaret Reuter, David A. Santacroce. 2020. *Center for the Study of Applied Legal Education (CSALE), 2019-20 Survey of Applied Legal Education*.  
[https://uploads-ssl.webflow.com/5d8cde48c96867b8ea8c6720/628457f6d9c25cc6c1457af4\\_Report%20on%202019-20%20CSALE%20Survey.Rev.5.2022.pdf](https://uploads-ssl.webflow.com/5d8cde48c96867b8ea8c6720/628457f6d9c25cc6c1457af4_Report%20on%202019-20%20CSALE%20Survey.Rev.5.2022.pdf)
- New York University. 2022. *Skills Competency and Professional Values*.  
<https://www.law.nyu.edu/recordsandregistration/barexams/skills-competency>
- Weisselberg, Charles D. 2019. "Impact of the ABA's Experiential Credit Requirements and Efforts by State Bars to Regulate Admission to Practice in the United States." *Waseda Compar. L. Rev.* 52 (3) : 163-180.